



## 安全データシート

Copyright, 2020, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1) 3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2) 本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	06-0324-1	版	6.01
発行日	2020/06/14	前発行日	2016/12/21

この安全データシートはJIS Z7253:2012に対応しています。

## 化学品及び会社情報

### 化学品の名称

3M<sup>TM</sup> Scotch-Weld<sup>TM</sup> 構造用接着剤 DP-110 (クリア)

### 3M スtockナンバー

JS-3000-2826-8

### 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	テープ・接着剤製品技術部
電話番号	042-779-2188

本製品は個々に包装された複数の構成成分からなるキット製品である。SDSには個々の構成成分のSDSが含まれる。個別のSDSを本表紙から分離しないこと。この製品を構成する製品のSDS番号は：

05-8617-2, 06-0322-5

## 輸送上の注意

船舶安全法、航空法の危険物に該当しない。取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、消防法などの法令の定めるところに従う。

キット：コンポーネント 情報修正。  
セクション1：所在地 情報修正。  
セクション1：担当部門名 情報修正。  
セクション1：製品名 情報修正。  
セクション14：輸送上の注意の標準フレーズ 情報の追加。  
セクション16：UK放棄声明 情報の削除。  
セクション16：Webアドレス 情報修正。

免責事項：この安全データシートへの情報は、発行時において正確であると信じられるものです。当社は、法的な要求事項を除き、安全データシートの記載事項について、製品の使用に伴う損失や災害等を補償するものではありません。本安全データシートの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。したがって、製品が使用目的に合致しているかについては、お客様ご自身でご確認ください。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。



## 安全データシート

Copyright, 2016, 3M Company

All right reserved.

本情報は、3Mの製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製ないしダウンロードする場合には、以下の条件をお守り下さい。（1）当社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。（2）本情報を営利目的で転売もしくは配布しないで下さい。

SDS番号	05-8617-2	版	10.00
発行日	2016/12/21	前発行日	2016/04/28

この安全データシートはJIS Z7253:2012に対応しています。

### 1. 化学品及び会社情報

#### 化学品の名称

3M<sup>™</sup> Scotch-Weld<sup>™</sup> 構造用接着剤 DP-110 (クリア)、 Part B

#### 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	テープ・接着剤製品技術部
電話番号	042-779-2188

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性： 区分2 B

皮膚感作性物質： 区分1

水生環境有害性（急性）： 区分2

水生環境有害性（長期間）： 区分3

#### GHSラベル要素

注意喚起語

警告

シンボル

感嘆符

ピクトグラム



#### 危険有害性情報

H320	眼刺激
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H401	水生生物に有毒。
H412	長期継続的影響により水生生物に有害。

#### 注意書き

#### 安全対策

P260	粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
P280E	保護手袋を着用すること。

#### 応急措置

P305 + P351 + P338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P333 + P313	皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。

#### 保管

P405	施錠して保管すること。
------	-------------

#### 廃棄

P501	内容物／容器を国際，国，都道府県，市町村の規則に従って廃棄すること。
------	------------------------------------

### 3. 組成及び成分情報

成分	CAS番号	重量%
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	25068-38-6	50 - 60
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	9003-36-5	20 - 30
アクリル樹脂	営業秘密	10 - 30
芳香族炭化水素	営業秘密	< 10

### 4. 応急措置

#### 応急措置

##### 吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

##### 皮膚に付着した場合

直ちに多量の水で15分間以上洗浄する。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。症状が続く場合は医療機関を受診する。

##### 眼に入った場合

直ちに多量の水で洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。症状が続く場合には医療機関を受診する。

#### 飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

#### 予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

毒性学的影響についてはセクション11を参照。

#### 応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

## 5. 火災時の措置

#### 消火剤

火災の場合：通常の燃焼性物質の消火に適した水あるいは泡消火剤などを使用すること。

#### 特有の危険有害性

本製品では予想されない。

#### 消火作業者の保護

特別な防御措置は不要：消火作業者への特別な防御措置は予想されない。

## 6. 漏出時の措置

#### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域より退避させること。大量にこぼれた場合、あるいは区切られた場所でこぼれた場合は、粉塵、蒸気の強制換気を行う。物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

#### 環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。

#### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩を止める。大量にこぼれた場合、あるいは区切られた場所でこぼれた場合は、粉塵、蒸気の強制換気を行う。吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。漏洩した物質を出来る限り多く回収する。密閉容器に収納する。責任者が選択した適切な溶剤を使用して残留物を清掃する。新鮮な空気での換気する。溶剤のラベルとSDSを参照し、安全な取り扱い方法に従うこと。容器を密封する。回収した物質はできるだけ早く廃棄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

#### 取扱い

子供の手の届かないところに置くこと。粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。眼、皮膚、衣類につけないこと。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。取扱後は手指をよく洗うこと。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。環境への放出を避けること。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

#### 保管

熱から離して保管する。

## 8. ばく露防止及び保護措置

## 管理項目

### 許容濃度及び管理濃度

セクション3に記載されたいずれの成分についても、許容濃度は無い。

## ばく露防止策

### 設備対策

熱硬化処理を行う場合は適切な局所排気装置を使用する。 空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フェーム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

## 保護具

### 眼の保護具

ばく露評価結果に準じた目・顔の保護具を選択・使用する。下記の日・顔の保護具を推奨します。  
間接式換気ゴーグル

### 皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。 注：保護性を高めるために樹脂ラミネートされた手袋にニトリルゴム製の手袋を重ねてもよい。  
推奨される手袋の材質： 樹脂ラミネート。

スプレーや、ハネの多い作業など、暴露の可能性が高い場合にはつなぎ服などの保護衣を使用する。 ばく露評価に基づき、適切な保護具を着用する。保護衣の材質として次のものを推奨する。 ポリマーラミネート製エプロン

### 呼吸用保護具

ばく露状況进行评估し、必要と判断される場合には吸入防止装置の一部として、以下の呼吸保護具の中から選択する。  
有機ガス及び微粒子に適している半面形あるいは全面形送気マスク。

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

## 9. 物理的及び化学的性質

### 基本的な物理・化学的性質

外観	液体
物理的状态:	ペースト
形状、色、臭い	オフホワイト色。エポキシ臭。
臭いの閾値	データはない。
pH	データはない。
融点・凝固点	データはない。
沸点、初留点及び沸騰範囲	データはない。
引火点	>=140 °C

蒸発速度	データはない。
引火性 (固体、ガス)	適用しない。
燃焼点 (下限)	データはない。
燃焼点 (上限)	データはない。
蒸気圧	データはない。
蒸気密度	データはない。
密度	1.13 g/cm <sup>3</sup>
比重	1.13 [参照基準: 水=1]
溶解度	データはない。
溶解度 (水以外)	データはない。
n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
粘度	約 25,000 mPa-s
揮発性有機化合物	データはない。
揮発分	データはない。
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	データはない。

## 10. 安定性及び反応性

### 反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

### 化学的安定性

安定。

### 危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

### 避けるべき条件

熱。

大量のレジンを一度に硬化させると発熱によりレジンが焦げて発煙を生じるので、50 g以上のレジンを一度に硬化させないこと。

### 混触危険物質

強酸

強酸化性物質

強酸化性物質

### 危険有害な分解物

物質

アルデヒド

炭化水素類

一酸化炭素

二酸化炭素

ケトン類

条件

特段の規定はない。

特段の規定はない。

特段の規定はない。

特段の規定はない。

特段の規定はない。

毒性蒸気、微粒子

特段の規定はない。

## 11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

### 毒性学的影響に関する情報

#### ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

#### 眼に入った場合

中程度の目の刺激：症状は発赤、腫脹、痛み、催涙、目のかすみを含むことがある。

#### 皮膚に付着した場合

軽度の皮膚刺激：症状/兆候には局所的な発赤、腫脹、かゆみ、乾燥を含む。アレルギー性皮膚反応（光反応以外）を起こす可能性がある（症状は発赤、腫脹、水疱形成、かゆみを含むことがある）。

#### 吸入した場合

気道刺激：症状は咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みを含むことがある。以下に記載のその他健康影響情報の症状を起こす可能性がある。

#### 飲み込んだ場合

胃腸管組織が刺激される可能性がある（症状は腹痛、むかつき、吐き気、嘔吐、下痢を含むことがある）。以下に記載のその他健康影響情報の症状を起こす可能性がある。

### その他健康影響情報

#### 特定標的臓器毒性、単回ばく露

腎臓・膀胱への影響：徴候・症状は尿量の変化、下腹部又は腰の痛み、尿中蛋白の増加、血中尿素窒素の増加、血尿、排尿痛を含むことがある。

#### 長時間又は反復暴露した場合：

血液への影響：症状・徴候には全身的虚弱、皮膚蒼白、血液凝固時間の変化、内部出血、血色素血症を含むことがある。腎臓・膀胱への影響：徴候・症状は尿量の変化、下腹部又は腰の痛み、尿中蛋白の増加、血中尿素窒素の増加、血尿、排尿痛を含むことがある。

### 毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するのに十分なデータが無い場合になります。

#### 急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg

3M<sup>™</sup> Scotch-Weld<sup>™</sup> 構造用接着剤 DP-110 (クリア)、 Part B

ビスフェノールA型エポキシ樹脂	皮膚	ラット	LD50 > 1,600 mg/kg
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	経口摂取	ラット	LD50 > 1,000 mg/kg
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,000 mg/kg
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	吸入-粉塵/ ミスト (4 時間)	ラット	LC50 > 1.7 mg/l
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	ウサギ	軽度の刺激
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	ウサギ	軽度の刺激

眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	ウサギ	中程度の刺激
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	ウサギ	刺激性なし

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	ヒト及び 動物	感作性あり
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	多種類の 動物種	感作性あり

呼吸器感作性

名称	生物種	値又は判定結果
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	ヒト	陽性データはあるが、分類には不十分。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	In vivo	変異原性なし
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	皮膚	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	経口摂取	雌性生殖毒性なし	ラット	NOAEL 750 mg/kg/day	2世代
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	経口摂取	雄性生殖毒性なし	ラット	NOAEL 750 mg/kg/day	2世代
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	皮膚	発生毒性なし	ウサギ	NOAEL 300 mg/kg/day	器官発生期
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	経口摂取	発生毒性なし	ラット	NOAEL 750	2世代

3M<sup>™</sup> Scotch-Weld<sup>™</sup> 構造用接着剤 DP-110 (クリア)、 Part B

				mg/kg/day	
--	--	--	--	-----------	--

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いが、分類するに十分なデータが無い。

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	皮膚	肝臓	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/day	2年
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	皮膚	神経系	全て陰性	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/day	13週
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	経口摂取	聴覚系   心臓   内分泌系   造血器系   肝臓   眼   腎臓および膀胱	全て陰性	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/day	28日

吸引性呼吸器有害性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いが、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生毒性（急性）

GHS水生環境有害性（急性）区分2：水生生物に毒性。

水生毒性（慢性）

GHS水生環境有害性（長期間）区分3：長期継続的影響によって水生生物に有害。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
芳香族炭化水素	営業秘密		分類にデータが利用できない、あるいは不足している。			

3M<sup>™</sup> Scotch-Weld<sup>™</sup> 構造用接着剤 DP-110 (クリア)、 Part B

ビスフェノールA型エポキシ樹脂	25068-38-6	メダカ	実験	96 時間	LC50	1.41 mg/l
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	25068-38-6	ミジンコ	実験	21 日	有効濃度は観察されない。	0.3 mg/l
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	25068-38-6	ミジンコ	推定値	21 日	有効濃度は観察されない。	0.3 mg/l
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	9003-36-5	緑藻類	実験	72 時間	EC50	1.8 mg/l
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	9003-36-5	ミジンコ	実験	21 日	有効濃度は観察されない。	0.3 mg/l
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	9003-36-5	甲殻類	実験	48 時間	EC50	1.6 mg/l
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	9003-36-5	ニジマス	実験	96 時間	LC50	0.55 mg/l

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	25068-38-6	実験室 加水分解		加水半減期	<2 日 (t <sub>1/2</sub> )	別法
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	25068-38-6	実験室 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	0 重量%	OECD 301C-MITI(1)
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	9003-36-5	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	16 重量%	OECD 301B - 修正シュツルム試験又は二酸化炭素
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	25068-38-6	実験 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	0 重量%	OECD 301C-MITI(1)
芳香族炭化水素	営業秘密	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	25068-38-6	推定値 加水分解		加水半減期	<2 日 (t <sub>1/2</sub> )	別法

生体蓄積性

3M<sup>™</sup> Scotch-Weld<sup>™</sup> 構造用接着剤 DP-110 (クリア)、 Part B

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	25068-38-6	実験室 BCF-その他	28 日	生物濃縮係数	<42	別法
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	25068-38-6	実験 BCF-Carp	28 日	生物濃縮係数	<=42	別法
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	9003-36-5	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
芳香族炭化水素	営業秘密	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

### 13. 廃棄上の注意

廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

### 14. 輸送上の注意

船舶安全法、航空法の危険物に該当しない。 取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、消防法などの法令の定めるところに従う。

### 15. 適用法令

本SDSの適用法規の内容は、2017年3月1日施行の改正労働安全衛生法に基づいて記載されています。

主な法規制物質

法規名

成分	安衛法通知政令番号	P R T R 政令番号	毒物及び劇物取締法
該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。

日本国内法規制 (主な適用法令)

消防法：危険物第4類第3石油類

労働安全衛生法に基づく変異原性化学物質：労働省労働基準局長通達 基発第312号の3の別添1「変異原性が認められた化学物質による健康障害を防止するための指針」

労働基準法に基づく「感作性」化学物質：労働省労働基準局長通達 基発第182号の2

## 16. その他の情報

### 改訂情報

- セクション1：製品名 情報修正.
- セクション2：注意書き - 一般 情報の削除.
- セクション2：注意書き - 安全対策 情報修正.
- セクション2：注意書き - 保管 情報の追加.
- セクション3：成分表 情報修正.
- セクション3：「この製品は混合物です。」の標準フレーズ 情報の削除.
- セクション5：火災時情報（消火剤） 情報修正.
- セクション6：事故漏出時の清掃 情報修正.
- セクション6：事故漏出時の措置 情報修正.
- セクション6：事故漏出時の人体に対する注意事項 情報修正.
- セクション7：貯蔵情報 情報修正.
- セクション7：取り扱い時の安全注意喚起情報 情報修正.
- セクション8：職業暴露情報 情報修正.
- セクション8：保護具 - 高温危険性 情報の削除.
- セクション9：密度情報 情報修正.
- セクション9：臭い、色、グレード情報 情報修正.
- セクション9：追加性状に関する記載 情報修正.
- セクション9：溶解性（水以外）のテキスト 情報の削除.
- セクション9：水溶解性のテキスト 情報の削除.
- セクション10：避けるべき条件 情報修正.
- セクション10：避けるべき物質 情報修正.
- セクション11：急性毒性の表 情報修正.
- セクション11：発がん性の表 情報修正.
- セクション11：生殖胞変異原性の表 情報修正.
- セクション11：健康影響情報（飲み込んだ場合） 情報修正.
- セクション11：健康影響情報（吸入した場合） 情報修正.
- セクション11：長時間又は反復暴露した場合の標準フレーズ 情報の追加.
- セクション11：生殖毒性の表 情報修正.
- セクション11：呼吸器感作性の表 情報修正.
- セクション11：重篤な眼へのダメージ/刺激の表 情報修正.
- セクション11：単回ばく露時の標準フレーズ 情報の追加.
- セクション11：皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正.
- セクション11：皮膚感作性の表 情報修正.
- セクション11：標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正.
- セクション12：成分生態毒性情報 情報修正.
- セクション12：残留性および分解性の情報 情報修正.
- セクション12：生態濃縮性情報 情報修正.

免責事項：この安全データシートへの情報は、発行時において正確であると信じられるものです。当社は、法的な要求事項を除き、安全データシートの記載事項について、製品の使用に伴う損失や災害等を補償するものではありません。本安全データシートの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせて

の使用では効力を持ちません。したがって、製品が使用目的に合致しているかについては、お客様ご自身でご確認ください。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。



## 安全データシート

Copyright, 2016, 3M Company

All right reserved.

本情報は、3Mの製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製ないしダウンロードする場合には、以下の条件をお守り下さい。（1）当社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。（2）本情報を営利目的で転売もしくは配布しないで下さい。

SDS番号	06-0322-5	版	8.00
発行日	2016/12/21	前発行日	2016/04/27

この安全データシートはJIS Z7253:2012に対応しています。

### 1. 化学品及び会社情報

#### 化学品の名称

3M<sup>™</sup> Scotch-Weld<sup>™</sup> 構造用接着剤 DP-110 (クリア)、 Part A

#### 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	テープ・接着剤製品技術部
電話番号	042-779-2188

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性： 区分1

皮膚腐食性及び皮膚刺激性： 区分2

皮膚感作性物質： 区分1

#### GHSラベル要素

注意喚起語

危険

#### シンボル

腐食性 感嘆符

#### ピクトグラム



#### 危険有害性情報

H318	重篤な眼の損傷。
H315	皮膚刺激
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

#### 注意書き

#### 安全対策

P260	粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
P280A	保護眼鏡／保護面を着用すること。
P280E	保護手袋を着用すること。

#### 応急措置

P305 + P351 + P338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P302 + P352	皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。
P310	直ちに医師に連絡すること。
P333 + P313	皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。

#### 保管

P405	施錠して保管すること。
------	-------------

#### 廃棄

P501	内容物／容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。
------	------------------------------------

### 3. 組成及び成分情報

成分	CAS番号	重量%
ポリチオール	営業秘密	60 - 90
ポリアミド樹脂	営業秘密	5.0 - 15
芳香族炭化水素	営業秘密	< 10
2, 4, 6-トリリス（ジメチルアミノ）メチルフェノール	90-72-2	1.0 - 5.0
トリエチレンテトラミン	112-24-3	1.1

### 4. 応急措置

#### 応急措置

##### 吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

##### 皮膚に付着した場合

直ちに多量の水で15分間以上洗浄する。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。症状が続く場合は医療機関を受診する。

##### 眼に入った場合

直ちに多量の水で15分間以上洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後

も洗浄を続けること。直ちに医療機関を受診する。

#### 飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

#### 予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

毒性学的影響についてはセクション11を参照。

#### 応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

## 5. 火災時の措置

#### 消火剤

火災の場合：通常の燃焼性物質の消火に適した水あるいは泡消火剤などを使用すること。

#### 特有の危険有害性

本製品では予想されない。

#### 有害な分解物または副生成物

##### 物質

一酸化炭素  
二酸化炭素  
硫化水素  
窒素酸化物  
硫黄酸化物

##### 条件

燃焼中  
燃焼中  
燃焼中  
燃焼中  
燃焼中

#### 消火作業者の保護

特別な防御措置は不要：消火作業者への特別な防御措置は予想されない。

## 6. 漏出時の措置

#### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域より退避させること。新鮮な空気での場所を換気する。大量にこぼれた場合、あるいは区切られた場所でこぼれた場合は、粉塵、蒸気の強制換気を行う。

#### 環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。

#### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

ベントナイト、バーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。漏洩した物質を出来る限り多く回収する。密閉容器に収納する。責任者が選択した適切な溶剤を使用して残留物を清掃する。新鮮な空気での換気する。溶剤のラベルとSDSを参照し、安全な取り扱い方法に従うこと。容器を密封する。回収した物質はできるだけ早く廃棄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

## 取扱い

眼への接触を避ける。子供の手の届かないところに置くこと。粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。眼、皮膚、衣類につけないこと。この製品を使用するとき、飲食又は喫煙をしないこと。取扱後は手指をよく洗うこと。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。酸化剤との接触を避ける（塩素、クロム酸等）。

## 保管

酸化剤から離して保管する。

## 8. ばく露防止及び保護措置

### 管理項目

#### 許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
トリエチレンテトラミン	112-24-3	AIHA	TWA:6 mg/m <sup>3</sup> (1 ppm)	皮膚

ACGIH : American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA : American Industrial Hygiene Association

ISHL : 労働安全衛生法作業環境評価基準

JSOH OELs : 日本産業衛生学会許容濃度

TWA : 時間加重平均値

STEL : 短時間ばく露限界値

CEIL : 天井値

### ばく露防止策

#### 設備対策

空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フェーム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

### 保護具

#### 眼の保護具

ばく露評価結果に準じた目・顔の保護具を選択・使用する。下記の日・顔の保護具を推奨します。

全面マスク

間接式換気ゴーグル

#### 皮膚及び身体保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。

推奨される手袋の材質： ブチルゴム

フルオロエラストマー

スプレーや、ハネの多い作業など、暴露の可能性が高い場合にはつなぎ服などの保護衣を使用する。ばく露評価に基づき、適切な保護具を着用する。保護衣の材質として次のものを推奨する。ブチルゴム製エプロン

## 呼吸用保護具

ばく露状況を評価し、必要と判断される場合には吸入防止装置の一部として、以下の呼吸保護具の中から選択する。

有機ガス及び微粒子に適している半面形あるいは全面形送気マスク。

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

## 9. 物理的及び化学的性質

### 基本的な物理・化学的性質

外観	液体
物理的状态:	ペースト
形状、色、臭い	黄色透明。メルカプタン臭。
臭いの閾値	データはない。
pH	データはない。
融点・凝固点	データはない。
沸点、初留点及び沸騰範囲	データはない。
引火点	>=140 °C
蒸発速度	データはない。
引火性 (固体、ガス)	適用しない。
燃焼点 (下限)	データはない。
燃焼点 (上限)	データはない。
蒸気圧	データはない。
蒸気密度	データはない。
密度	1.1 g/cm <sup>3</sup>
比重	1.1 [参照基準: 水=1]
溶解度	データはない。
溶解度 (水以外)	データはない。
n-オクタノール/水分係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
粘度	20 Pa·s
揮発性有機化合物	0 %
揮発分	データはない。
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	データはない。

## 10. 安定性及び反応性

### 反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

### 化学的安定性

安定。

### 危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

#### 避けるべき条件

大量のレジンを一度に硬化させると発熱によりレジンは焦げて発煙を生じるので、50 g以上のレジンを一度に硬化させないこと。

#### 混触危険物質

強酸化性物質

#### 危険有害な分解物

物質

条件

知見はない。

## 11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

#### 毒性学的影響に関する情報

##### ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

##### 眼に入った場合

化学物質による眼の薬傷（化学性腐蝕）：症状は角膜のかすみ、化学熱傷、痛み、催涙、潰瘍、視力障害又は視力損失を含むことがある。

##### 皮膚に付着した場合

皮膚刺激：症状は発赤、腫脹、かゆみ、乾燥、水泡、ひび、痛みを含むことがある。アレルギー性皮膚反応（光反応以外）を起こす可能性がある（症状は発赤、腫脹、水泡形成、かゆみを含むことがある）。

##### 吸入した場合

気道刺激：症状は咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みを含むことがある。以下に記載のその他健康影響情報の症状を起こす可能性がある。

##### 飲み込んだ場合

飲み込むと有害の恐れ。胃腸管組織が刺激される可能性がある（症状は腹痛、むかつき、吐き気、嘔吐、下痢を含むことがある）。以下に記載のその他健康影響情報の症状を起こす可能性がある。

#### その他健康影響情報

##### 特定標的臓器毒性、単回ばく露

腎臓・膀胱への影響：徴候・症状は尿量の変化、下腹部又は腰の痛み、尿中蛋白の増加、血中尿素窒素の増加、血尿、排尿痛を含むことがある。

**長時間又は反復暴露した場合：**

血液への影響：症状・徴候には全身的虚弱、皮膚蒼白、血液凝固時間の変化、内部出血、血色素血症を含むことがある。腎臓・膀胱への影響：徴候・症状は尿量の変化、下腹部又は腰の痛み、尿中蛋白の増加、血中尿素窒素の増加、血尿、排尿痛を含むことがある。

**毒性データ**

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するのに十分なデータが無い場合になります。

**急性毒性**

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	皮膚		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
製品全体	経口摂取		データ無し：計算された急性毒性推定値2,000 - 5,000 mg/kg
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メチルフェノール	皮膚	ラット	LD50 1,280 mg/kg
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メチルフェノール	経口摂取	ラット	LD50 1,000 mg/kg
トリエチレンテトラミン	皮膚	ウサギ	LD50 550 mg/kg
トリエチレンテトラミン	経口摂取	ラット	LD50 2,500 mg/kg

ATE=推定急性毒性

**皮膚腐食性及び皮膚刺激性**

名称	生物種	値又は判定結果
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メチルフェノール	ウサギ	腐食性
トリエチレンテトラミン	ウサギ	腐食性

**眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性**

名称	生物種	値又は判定結果
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メチルフェノール	ウサギ	腐食性
トリエチレンテトラミン	ウサギ	腐食性

**皮膚感作性**

名称	生物種	値又は判定結果
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メチルフェノール	モルモット	陽性データはあるが、分類には不十分。
トリエチレンテトラミン	モルモット	感作性あり

**呼吸器感作性**

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するのに十分なデータが無い。

**生殖細胞変異原性**

名称	経路	値又は判定結果
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メチルフェノール	In vitro	変異原性なし

**発がん性**

## 3M<sup>™</sup> Scotch-Weld<sup>™</sup> 構造用接着剤 DP-110 (クリア)、 Part A

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

### 生殖毒性

#### 生殖発生影響

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

### 標的臓器

#### 特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メチルフェノール	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。		NOAEL 非該当	

#### 特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メチルフェノール	皮膚	皮膚   肝臓   神経系	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 125 mg/kg/day	28 日
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メチルフェノール	皮膚	聴覚系   造血系   眼	全て陰性	ラット	NOAEL 125 mg/kg/day	28 日

### 吸引性呼吸器有害性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

## 12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

### 生態毒性

#### 水生毒性 (急性)

GHS分類では水生生物への急性毒性はない。

#### 水生毒性 (慢性)

GHS分類では水生生物への慢性毒性はない。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンド	試験結果
----	-------	-----	----	-----	--------	------

					ポイント	
芳香族炭化水素	営業秘密		分類にデータが利用できない、あるいは不足している。			
トリエチレンテトラミン	112-24-3	緑藻類	実験	72 時間	EC50	20 mg/l
トリエチレンテトラミン	112-24-3	グッピー	実験	96 時間	LC50	570 mg/l
トリエチレンテトラミン	112-24-3	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	31.1 mg/l
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メチルフェノール	90-72-2	緑藻類	実験	72 時間	有効濃度は観察されない。	6.25 mg/l
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メチルフェノール	90-72-2	緑藻類	実験	72 時間	EC50	84 mg/l
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メチルフェノール	90-72-2	テナガエビ	実験	96 時間	LC50	718 mg/l
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メチルフェノール	90-72-2	鯉	実験	96 時間	LC50	175 mg/l

## 残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メチルフェノール	90-72-2	実験 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	4 重量%	OECD 301D - クローズドボトル法
トリエチレンテトラミン	112-24-3	実験 生分解性	20 日	生物学的酸素要求量	0 重量%	OECD 301D - クローズドボトル法
芳香族炭化水素	営業秘密	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。

## 生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メチルフェノール	90-72-2	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	-0.66	別法
トリエチレンテトラミン	112-24-3	実験 BCF-Carp	42 日	生物濃縮係数	<5.0	OECD 305E- 生態濃縮魚類
芳香族炭化水素	営業秘密	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。

## 土壌中の移動性

データはない。

## オゾン層への有害性

データはない。

## 13. 廃棄上の注意

## 廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

## 14. 輸送上の注意

船舶安全法、航空法の危険物に該当しない。 取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、消防法などの法令の定めるところに従う。

## 15. 適用法令

本SDSの適用法規の内容は、2017年3月1日施行の改正労働安全衛生法に基づいて記載されています。

## 主な法規制物質

## 法規名

成分	安衛法通知政令番号	P R T R 政令番号	毒物及び劇物取締法
トリエチレンテトラミン	該当なし。	第1種278 (トリエチレンテトラミン)	該当なし。

## 日本国内法規制 (主な適用法令)

消防法：危険物第4類第3石油類

P R T R 法：第1種指定化学物質

地方労働局長宛て通達 エポキシ樹脂の硬化剤による健康障害の防止について 昭和57年6月8日基発第339号

## 16. その他の情報

### 改訂情報

- セクション1：製品名 情報修正.
- セクション2：GHS分類 情報修正.
- セクション2：健康有害性 情報修正.
- セクション2：絵表示 情報修正.
- セクション2：注意書き - 安全対策 情報修正.
- セクション2：注意書き - 応急措置 情報修正.
- セクション2：注意書き - 保管 情報の追加.
- セクション2：注意喚起語 情報修正.
- セクション2：シンボル 情報修正.
- セクション3：成分表 情報修正.
- セクション3：「この製品は混合物です。」の標準フレーズ 情報の削除.
- セクション4：応急措置(眼に入った場合)の情報 情報修正.
- セクション5：火災時情報(消火剤) 情報修正.
- セクション5：燃焼時有害性の表 情報の追加.
- セクション6：事故漏出時の清掃 情報修正.
- セクション6：事故漏出時の人体に対する注意事項 情報修正.
- セクション7：貯蔵情報 情報修正.
- セクション7：取り扱い時の安全注意喚起情報 情報修正.
- セクション8：眼および顔面保護 情報修正.
- セクション8：作業環境許容値 情報の追加.
- セクション8：作業環境許容値 情報修正.
- セクション8：OEL登録機関の説明 情報の追加.
- セクション8：保護具 - 吸入 情報の追加.
- セクション8：保護具 - 皮膚/体幹 情報の追加.
- セクション8：保護具 - 高温危険性 情報の削除.
- セクション8：呼吸器保護 - 推奨する呼吸用保護具のガイド 情報の追加.
- セクション8：呼吸器保護 - 推奨する呼吸保護具の情報 情報の追加.
- セクション8：呼吸保護情報 情報の削除.
- セクション8：皮膚保護 - 保護衣情報 情報の追加.
- セクション8：皮膚保護 - 推奨する手袋情報 情報の追加.
- セクション8：皮膚保護 - 推奨する手袋に関するテキスト 情報の追加.
- セクション8：STL記号 情報の追加.
- セクション8：TWA記号 情報の追加.
- セクション9：密度情報 情報の追加.
- セクション9：臭い、色、グレード情報 情報修正.
- セクション9：粘度 情報修正.
- セクション10：有害な分解物の表 情報修正.
- セクション10：避けるべき物質 情報修正.
- セクション11：急性毒性の表 情報修正.
- セクション11：健康影響情報(眼) 情報修正.
- セクション11：健康影響情報(飲み込んだ場合) 情報修正.
- セクション11：健康影響情報(吸入した場合) 情報修正.
- セクション11：健康影響情報(皮膚) 情報修正.
- セクション11：長時間又は反復暴露した場合の標準フレーズ 情報の追加.

- セクション 1.1 : 重篤な眼へのダメージ/刺激の表 情報修正.
- セクション 1.1 : 単回ばく露時の標準フレーズ 情報の追加.
- セクション 1.1 : 皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正.
- セクション 1.1 : 皮膚感作性の表 情報修正.
- セクション 1.1 : 標的臓器 - 単回ばく露の表 情報修正.
- セクション 1.2 : 成分生態毒性情報 情報の追加.
- セクション 1.2 : 生物濃縮性に関するデータテキストなし 情報の削除.
- セクション 1.2 : 成分の生態毒性に関するデータテキストなし 情報の削除.
- セクション 1.2 : 残留性および分解性に関するデータテキストなし 情報の削除.
- セクション 1.2 : 残留性および分解性の情報 情報の追加.
- セクション 1.2 : 生態濃縮性情報 情報の追加.
- セクション 1.5 : 法規名 - 表 情報修正.
- セクション 1.5 : 適用法規のステートメント 情報修正.

免責事項：この安全データシート情報は、発行時において正確であると信じられるものです。当社は、法的な要求事項を除き、安全データシートの記載事項について、製品の使用に伴う損失や災害等を補償するものではありません、本安全データシートの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。したがって、製品が使用目的に合致しているかについては、お客様ご自身でご確認ください。

**3M** ジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。